

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年 1月17日

事業所名 ひかりクラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0		
	2	職員の配置数は適切である	6	1		・新人職員を一人と数えることは厳しい
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	0		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	・毎月ミーティングを行っている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1	法人ホームページにて掲載を行っている	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	7		
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	法人にて毎月研修会を開催している。外部研修への参加にも努めている	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	保護者・学校関係者等からの聞き取りや、職員からの聞き取りを基に作成を行っている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	定期的に会議を開きその場で活動内容の検討をおこなっている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	定期的に会議を開きその場で活動内容の検討をおこなっている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	定期的に会議を開きその場で活動内容の検討をおこなっている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	個別の状況を基に作成され実施している	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1	業務Mを毎日行っている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	2	送迎終了後に各職員間での情報共有を出来る限り行っている	交通事情により当日できない事がある
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	支援内容の記録及び保存の実施を行っている	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	毎月モニタリングを実施している		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	1		施設の場所柄、地域との交流は難しいが外出や買い物などは行っている	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	児童発達責任者が出席を行い、必要に応じて他職員も出席している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	必要に応じて情報の共有を行い、適切に対応している	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7	0	医師意見書を基に適切に対応を行っている	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	4		親からの情報に頼っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7	0	必要に応じて提供している	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	6		・交流の機会を作っていきたいと考えている ・施設の場所柄、外部児童との交流は難しい。法人内児童養護の子どもたちとは接することはある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	6		現在、要請もなく行っていない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	0	相談には応じているし、こちらからも積極的におこなっている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約更新時や運営規定変更時などその都度、説明をさせていただいている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	5		現在おこなっていない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0		
	35	個人情報に十分注意している	7	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	0	施設全体ではおこなっている	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	2	マニュアルを基に行動できるよう訓練等をおこなっている	各マニュアルがあり、職員への周知は行えているが、保護者等にまでは周知ができていない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	防災訓練・避難訓練・救命救急訓練を毎年開催している	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	法人内で研修会を実施している	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0	委員会を設立し、毎月ミーティングを実施している。保護者には実施する場合には説明させてもらい同意をいただいている	保護者の身体拘束をしないことに対して了解を得る方が難しい。安全意識が強い保護者が多い
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	他事業管理栄養士の指示のもと、提供をおこなっている	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0		



1

1

1

1

1

1